

第 1 回 検討会議事概要

<議事の概要>

1. 熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会設立の承認
2. 熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会要綱の承認
3. 会長の選出（会長：熊本大学 円山琢也准教授）
4. 議事のまとめ

○現在の交通状況における損失と、「10分20分構想」への期待および、経済波及効果等の調査検討の進め方について共有が図られた。

○人流・物流・観光・災害ネットワークなどの面において、熊本はもとより九州においても10分20分構想は必要であることが共有された。

○10分・20分構想の周知と併せたアンケートを行うこととし、生活者目線を意識した表記へと修正、幅広い層への意見聴取を行う事とした。

《委員からの主な意見》

○経済効果については生活者の目線、将来に向けた具体的なイメージが持てる形で整理する必要がある。

○高規格道路という言葉など、アンケート内の用語については、一般の方が理解できる表現とすること。

○市民県民などの道路利用者にご理解・ご協力を頂けるよう、アンケートの冒頭で、事業の意義やメッセージを追記すること。

○製造業や物流業の団体や協会なども、企業アンケートの対象にしたほうがよい。

○10分・20分構想について、若い世代に認識してもらい、考えてもらうことが重要。